

第四次地域福祉計画 地域福祉活動計画 進行管理シート	<b>基本目標 2 福祉を担う心豊かな人づくり</b>		
	施策の方向性 (1) 担い手の育成		
	取組み 1) 福祉教育の充実		

施策タイトル	①福祉教育の推進		
計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの時から他人に対する思いやりを育むため、多くの福祉事業所を巻き込み、小中学校における福祉教育を充実していくとともに、福祉教育推進校の指定に向けての活動の推進を図ります。</li> <li>・指導教員に向けた福祉教育学習プログラムの開催を検討し、併せて指導教員が参加しやすくなる工夫に努めます。</li> <li>・市内中学校を中心に、ボランティアサポート事業を展開し、地域と子ども達がつながる場づくり、仕組みづくりを学校・自治会と協働連携しながら推進していきます。</li> </ul>		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○福祉教育推進校の指定に向けた取り組みの充実</li> <li>○ボランティアサポート事業の充実に向けた検討</li> </ul>		
実績値	①福祉学習の支援 27回	②福祉教育推進校指定 7校	③ボランティアサポート事業 1中学校
	④福祉教育における福祉事業所の協力 8回		
課題等	<p>新型コロナの影響により福祉学習や福祉教育推進校指定の充実を図る事が出来なかった。また、ボランティアサポート事業も1中学校のみとなっているため、他中学校へも活動の広がりや活動の充実を図っていきたい。</p>	今後の方向性	<p>福祉学習の充実及び福祉教育推進校・ボランティアサポート事業の充実を図りながら小中学校における福祉教育の充実を図ってきたい。</p>
課名	宜野湾市社会福祉協議会 地域福祉推進係	事業評価 (A~E)	B
施策タイトル	②地域での実践から学ぶ福祉意識づくり		
計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、各種講座の開催を通して福祉意識を醸成していくとともに、地域活動への市民の参画を促進し、支え合いの活動の輪を広げるとともに、活動を通じて福祉意識を高めます。</li> </ul>		
取組状況	<p>ふれあいサポーター養成講座を開催し、障がいについて理解と福祉意識を高め、地域活動者の養成を行っている。また、点訳講座、音訳講座、手話奉仕員養成講座等も開催。</p>		
実績値	①手話奉仕員養成講座 (3課程) 2課程の開催	②音訳講座の開催 1回	③ふれあいサポーター講座の開催 1回
課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種講座とも幅広い世代が受講できるよう情報発信・周知方法など工夫が必要。</li> <li>・講座終了後、地域人材、担い手として継続した育成、活動のサポート方法が課題。</li> </ul>	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信・周知方法を工夫し、幅広い世代が受講できるよう取り組む。</li> <li>・講座終了後の活動支援の在り方を検討し実践する。</li> </ul>
課名	宜野湾市社会福祉協議会 総務・相談支援係	事業評価 (A~E)	B

第四次地域福祉計画 地域福祉活動計画 進行管理シート	<b>基本目標 2 福祉を担う心豊かな人づくり</b>		
	施策の方向性 (1) 担い手の育成		
	取組み	2) 地域を担う人材・資源の掘り起こし・育成	

施策タイトル	①地域の担い手（キーパーソン）の発掘・育成		
計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の各種養成講座や活動を通して、地域活動の担い手の発掘や育成、担い手を地域へとつないでいきます。</li> <li>地域福祉コーディネーターと生活支援コーディネーター、ボランティアコーディネーター等が連携し、地域支え合い活動委員会の取り組みの中などでボランティアに関する勉強会や講座等を開催します。</li> <li>若い世代のボランティア等への参画に向け、大学との連携・協働により、参加しやすい環境づくりを検討していきます。</li> </ul>		
取組状況	○担い手の発掘に向けた取り組みの充実 ○大学や専門学校との連携を図りながら、ボランティア活動に参加しやすい環境や情報提供の充実		
実績値	①	②	③
課題等	新型コロナの影響もあり大学や専門学校との連携を図る事が出来なかった。また、各種講座を通じた担い手育成の対応も苦慮した。	今後の方向性	大学や専門学校との連携を図りながら若い世代のボランティアへの参加に向けた環境づくり等を検討していきたい。
課名	宜野湾市社会福祉協議会 地域福祉推進係	事業評価 (A～E)	D
施策タイトル	②企業等に対する働きかけの実施		
計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の地域貢献活動を広めていくため、各種メディア等を通じた情報発信や働きかけを行います。</li> <li>企業の地域貢献活動と地域づくり活動を結び付けていくことができるよう、企業が求めていること・応えられること等について意見交換の実施に努めるとともに、「SDGsの推進」等といった企業が関心を寄せているテーマでのアプローチの検討を図ります。</li> </ul>		
取組状況	○地域貢献活動と地域づくりを結びつけていけるような意見交換等を検討		
実績値	①見守り支援協力団体・企業 10団体	②	③
課題等	地域課題と企業のマッチングが十分にできなかった。	今後の方向性	地域貢献活動やSDGsに関心のある企業と協議の場を設け、地域課題に対し共に取り組む仕組みづくりを行う。
課名	宜野湾市社会福祉協議会 総務・相談支援係、地域福祉推進係	事業評価 (A～E)	B

第四次地域福祉計画 地域福祉活動計画 進行管理シート	基本目標 2 福祉を担う心豊かな人づくり		
	施策の方向性 (1) 担い手の育成		
	取組み 3) 民生委員・児童委員や健康福祉サポート人材の養成・支援		
施策タイトル	①民生委員・児童委員活動への支援・充実		
計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>民生委員・児童委員の活動に対する支援をはじめ、研修会の協働企画運営や、円滑な事務局運営の推進を図るなど、民生委員・児童委員活動を支援します。</li> <li>新たな人材の確保に向けて、民生委員・児童委員の役割・活動の周知を図ります。</li> </ul>		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○民生委員・児童委員活動の充実に向けた事務局運営の推進</li> <li>○団体助成による活動支援</li> </ul>		
実績値	①団体助成による活動支援 700,000円	②	③
課題等	本会としても民生委員の担い手不足、活動の役割・活動の周知不足をどのように解決していくかが課題である。	今後の方向性	新たな人材確保に向けて民児連協役員と協働しながら支援体制の構築に努めていきたい。
課名	宜野湾市社会福祉協議会 地域福祉推進係	事業評価 (A~E)	B
施策タイトル	②福祉団体や当事者団体の活動支援（母子寡婦福祉会・手をつなぐ親の会等）		
計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉団体や当事者団体が自立した会活動を実践していけるよう、母子寡婦福祉会や手をつなぐ親の会等の事務局運営を行い、活動を支援します。</li> </ul>		
取組状況	○母子寡婦福祉会・手をつなぐ親の会の事務局運営及び団体助成による活動支援		
実績値	①母子寡婦福祉会への助成 130,000円	②手をつなぐ親の会への 助成 130,000円	③
課題等	年々会員の減少もあり、会運営がスムーズに出来ない場面もあり、対応に苦慮する場面があった。	今後の方向性	団体役員及び会員が活動しやすい環境づくりの協力を引き続き行っていきたい。
課名	宜野湾市社会福祉協議会 地域福祉推進係	事業評価 (A~E)	B

第四次地域福祉計画 地域福祉活動計画 進行管理シート	<b>基本目標 2 福祉を担う心豊かな人づくり</b>		
	施策の方向性(2) ボランティアの育成・活用		
	取組み 1) ボランティア活動の促進		

施策タイトル	①ボランティアセンター機能の活用促進及び今後のあり方の検討		
計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市におけるボランティア活動の振興を図るため、ボランティアセンター運営委員会の開催を継続し、地域課題への対応や、課題に対する開発的・先駆的な取り組みの検討・実施、ボランティア活動に参加しやすくなるための体制整備を行います。</li> <li>「交流施設」内にボランティアサロンを設置し、ボランティアに関する情報発信やボランティアを必要とする市民への紹介を行うボランティア活動の拠点として活用するとともに、市民やボランティア人材に対し、その周知を図ります。</li> </ul>		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ボランティアセンター運営委員会の充実。</li> <li>○ボランティア活動の情報発信(SNS等)。</li> </ul>		
実績値	①ボランティアセンター運営委員会の開催 5回	②ボランティアだより 年3回	③SNSによる情報発信 44回
課題等	新型コロナの影響もあり、ボランティアセンター運営委員会にてボランティア活動等についての議論を深める事が出来なかった。	今後の方向性	ボランティアセンター運営委員会の機能を活用し、今後のボランティア活動が活動しやすい体制構築に努めていきたい。
課名	宜野湾市社会福祉協議会 地域福祉推進係	事業評価 (A~E)	C
施策タイトル	②ボランティア同士の連携促進		
計画内容	・ボランティア団体間の交流の場・交流機会の確保に努めるなど、ボランティア同士の横の連携・充実を促進します。		
取組状況	○ボランティア団体間の交流機会の実施に向けた取り組み		
実績値	①	②	③
課題等	コロナ禍で団体間の交流機会の議論を深める事が出来なかった。	今後の方向性	コロナ禍での団体交流等が出来なかったため、今後どのようなあり方が望ましいか検討が必要である。
課名	宜野湾市社会福祉協議会 地域福祉推進係	事業評価 (A~E)	E
施策タイトル	③大学・専門学校等との連携による学生ボランティアの活動の促進		
計画内容	・市内大学の学生支援室や専門学校等との意見交換を実施し、大学生・専門学生等がボランティアに参画しやすい環境づくりや効果的な情報提供の方法について検討を行います。		
取組状況	○市内大学・専門学校の学生が参加しやすい環境整備及び情報発信の取り組み。		
実績値	①	②	③
課題等	コロナ禍で市内大学・専門学校との意見交換を行う事が出来なかった。	今後の方向性	コロナ禍での団体交流等が出来なかったため、今後どのようなあり方が望ましいか検討が必要である。
課名	宜野湾市社会福祉協議会 地域福祉推進係	事業評価 (A~E)	E

施策タイトル	④企業等の地域貢献の促進		
計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内企業や商工会、社会福祉法人等に対し、地域福祉の各種取り組みについての周知を図り、地域活動への参加を促進していくとともに、今後とも寄付や活動への協賛を募っていくなど、地域貢献を仰ぎます。</li> <li>・社会福祉大会における企業等の表彰を継続するとともに、表彰のあり方について検討・充実を図ります。</li> </ul>		
取組状況	おきなわSDGsパートナーに加盟 社会福祉大会を開催し市内の福祉活動等に貢献のあった個人・団体・企業を表彰。また、併せて市民の皆様へ情報提供の場としての記念講演なども開催するが、講演会等はコロナ禍のため開催できなかった。		
実績値	①	②	③
課題等	おきなわSDGsパートナーに加盟後、社協活動の見える化、広報の在り方の検討 福祉大会表彰として地域活動者の発掘及び講演会等の福祉情報提供の在り方等検討が必要。	今後の方向性	社協活動の見える化、様々な媒体を活用した広報の在り方の強化 福祉大会表彰において、各団体が多くの地域活動者の推薦が行えるよう、福祉大会の趣旨を周知し取り組む。また、市民が様々な福祉情報が得られるよう講演会等のあり方について検討を行う。
課名	宜野湾市社会福祉協議会 総務・相談支援係	事業評価 (A~E)	B
施策タイトル	⑤災害ボランティアの体制構築		
計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害や大規模災害、ウイルス等の疫病蔓延による緊急事態宣言等の他、市民の生命・身体及び財産に重大な被害に生じる事態が発生した場合において、早急に支援体制が構築出来るよう宜野湾市と災害ボランティアの受け入れのあり方について検討していきます。</li> <li>・災害ボランティアセンター機能のあり方や実施方法、宜野湾市との協定のあり方等について検討を行います。</li> </ul>		
取組状況	○宜野湾市青年会議所との災害時における協力体制の構築及び情報提供の取り組み ○災害ボランティアセンター機能及び宜野湾市との協定のあり方について検討		
実績値	①	②	③
課題等	災害ボランティアセンター機能について宜野湾市との意見交換を実施することが出来なかった。	今後の方向性	まず、法人内での災害ボランティアセンター機能のあり方について検討していく必要がある。
課名	宜野湾市社会福祉協議会 地域福祉推進係	事業評価 (A~E)	D
施策タイトル	⑥NPO法人や市民活動団体との連携・協働の充実		
計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宜野湾市における福祉課題解決に向けて市民協働推進課とも連携を図りながら、NPO法人や市民活動団体と連携・協働を図ります。</li> </ul>		
取組状況	○市民協働推進課との連携を図り、NPO法人や市民活動団体の支援のあり方等について検討		
実績値	①	②	③
課題等	市民協働推進課との連携を図り、NPO法人や市民活動団体の支援のあり方について検討する事が出来なかった。	今後の方向性	今後、法人内でNPO法人等との連携・協働のあり方について議論を深めていく必要がある。
課名	宜野湾市社会福祉協議会 地域福祉推進係	事業評価 (A~E)	E

施策タイトル	⑦社会福祉法人等による多様な福祉課題・生活課題への対応		
計画内容	・多様な福祉課題・生活課題へ対応していけるよう社会福祉法人等による地域貢献を含め、課題解決に向けた仕組み等について検討・実施していきます。		
取組状況	○地域の多様な課題への参画		
実績値	①小規模こすもす運営推進会議への参加 3回	②	③
課題等	社会福祉法人との意見交換の場づくり	今後の方向性	地域課題について明確化し、社会福祉法人間での連携を図りながら地域づくりを行っていく。
課名	宜野湾市社会福祉協議会 総務・相談支援係、地域福祉推進係	事業評価 (A~E)	E

第四次地域福祉計画 地域福祉活動計画 進行管理シート	基本目標 2 福祉を担う心豊かな人づくり		
	施策の方向性 (2) ボランティアの育成・活用		
	取組み 2) ボランティアコーディネート機能の充実		

施策タイトル	①ボランティア育成・活用の充実		
計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアコーディネーターの配置を継続します。ボランティアコーディネーターは、育成したボランティア人材の登録を図るとともに、ボランティアを行いたい人、お願いした人とのマッチングを含めボランティアに関するコーディネートに努めるなど、積極的に人材の活用を行います。</li> <li>・各種ボランティア養成講座や研修会などへ市民参加を促進し、ボランティアの育成を図ります。</li> </ul>		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ボランティアコーディネーターによるボランティアコーディネートの実施</li> <li>○ボランティア活動に対するコーディネート機能の充実</li> <li>○市民のボランティア活動への参加促進に向けた研修会のあり方等について検討</li> </ul>		
実績値	①ボランティア登録者数 個人 24名 / 団体 14団体	②	③
課題等	個人ボランティアが年々減少しており、どのように増やしていけるのが課題である。	今後の方向性	個人ボランティアのニーズ等を拾い上げ、個人ボランティアが活動しやすい環境づくりを行いながら、登録者数も増やしていきたい。
課名	宜野湾市社会福祉協議会 地域福祉推進係	事業評価 (A~E)	C